

神戸医療センター 病診連携だより

編集・発行：独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター

〒654-0155 兵庫県神戸市須磨区西落合3丁目1-1 TEL 078-791-0111

小腸カプセル内視鏡、 小腸ダブルバルーン内視鏡システム導入について

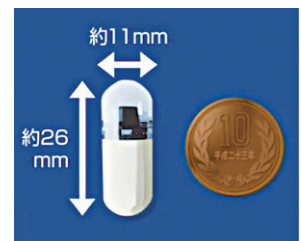
消化器内科部長 吉田 志栄

いつも大変お世話になります。今回は当院で2022年9月より導入予定の小腸カプセル内視鏡検査、小腸ダブルバルーン内視鏡システムについて紹介させていただきます。

小腸カプセル内視鏡検査は画像データを体外に無線送信可能なカプセル型内視鏡を飲み込むことにより小腸内の状態を調べる検査です。簡便かつ非侵襲的に小腸の画像化を可能にし、検査の苦痛が少ないことが特長です。適応は原因不明の消化管出血、腹痛、下痢等があり、特に小腸疾患が疑われる患者さんです。また消化管の狭窄が疑われる患者さんにはカプセル内視鏡検査が可能かを判定するために、パテンシーカプセル検査を事前に受けて頂くことがあります。

小腸ダブルバルーン内視鏡システムでは6～7mの小腸を折りたたむようにして短縮し小腸内を進んでいき病変部位を直接確認することができます。観察部位によって経口的に食道・胃を通過して挿入する場合と経肛門的に大腸を通過して挿入する場合があります。適応となる疾患は上部・下部消化管内視鏡検査では病変が認められず小腸からの出血が疑われる場合や小腸腫瘍、クローン病などが原因となる小腸狭窄病変です。病変が認められれば内視鏡的治療も可能です。出血については前述した小腸カプセル内視鏡検査が事前の検査として非常に有用です。また術後再建腸管（胃全摘後や胆道再建術後など）への内視鏡治療（主にERCP関連手技）も小腸ダブルバルーン内視鏡システムを応用し行うことが可能です。

小腸カプセル内視鏡検査は外来、小腸ダブルバルーン内視鏡検査は入院での施行としております。小腸疾患についても近隣の開業されておられる先生方、病院様から貴重な症例をご紹介頂けるよう努力していきます。今後も御指導御鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



カプセル内視鏡



ダブルバルーンスコープ全景



ダブルバルーン7000システム

新規前立腺肥大症低侵襲手術ウロリフト(UROLIFT)について

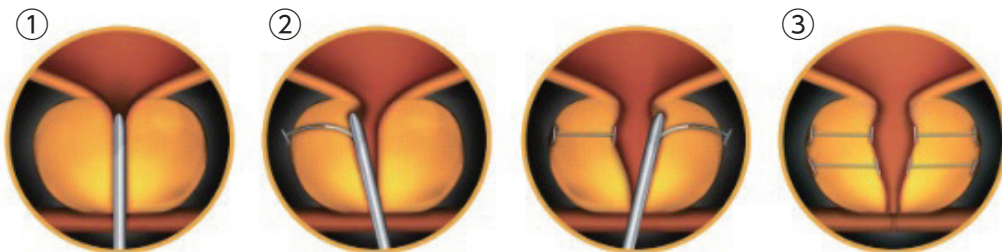


泌尿器科部長 大岡 均至

神戸医療センター泌尿器科部長
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本排尿機能学会 排尿機能専門医
日本老年泌尿器科学会 評議員
日本内視鏡・ロボティクス学会会員
日本化学療法学会指導医、インフェクションコントロールドクター
日本感染症学会会員
日本東洋医学会認定医
日本緩和医療学会指導医
米国泌尿器科学会 (AUA) 会員
国際禁制学会 (ICS) 会員
国際泌尿器科学会 (SIU) 会員

前立腺肥大症は男性が泌尿器科を受診する理由の第1位の疾患であり、蓄尿・排尿症状や膀胱機能の悪化のみならず、夜間頻尿・睡眠障害や生産効率の低下を引き起こすQOL（生活の質）への影響も大きいことが知られている疾患です。昨今、その治療に関しては、低侵襲なものが選択されることが多く、薬物療法が約64%占めるとされており、外科的手術に至る症例はわずか2%といわれています(レーザーや高エネルギーデバイスを用いた経尿道的切除・蒸散術など)。今回、前立腺肥大症に対する低侵襲治療として、ウロリフト（前立腺吊上げ術）が薬価収載されました。このシステムは、内視鏡下に前立腺部の内側から閉塞の原因となる前立腺腺腫をインプラントを用いて外側に圧迫し（3-4カ所）、前立腺部の尿道を拡張するもので、特殊なデリバリーデバイスを使用して手術を行います。

新たに当院では、前立腺肥大症に伴う排尿障害に適応される植込み型前立腺組織牽引システムの治療ができるようになりました。



①
デリバリーデバイス
を経尿道的に標的
とする閉塞部位まで
挿入します。

②
デリバリーシステムから送り出
すニードルを介して留置される
小型のインプラントによって、
閉塞の原因となっている左右の
前立腺葉を圧迫し、牽引します。

③
システムによる治療は、
閉塞した尿道を再拡大
することにより、迅速
で信頼性の高い症状の
緩和を提供します。

「この画像はテレフレックス社の許可を得て掲載しています。©[年]Teleflex Incorporated 無断複写・転載を禁じます。」

手術は、原則日帰りで行い（入院不要）、麻酔も仙骨麻酔という仙髄領域の神経ブロック法と尿道ゼリー麻酔のみという大変安全な麻酔であり、手術時間も実質15-20分程度で終了します。出血も少量で、排尿の確認ができれば当日の帰宅が可能です。手術当日には輸液や抗生剤の点滴を行いますが、短時間で終了します。欧米においてはその術後早期の症状緩和効果や勃起機能・射精機能が温存されること、種々の前立腺肥大症治療薬の服薬が中止可能であることなどが確認されており、治療後5年間の持続的効果も報告されています。当科におきましても、2022年6月16日に兵庫県下では初めてとなるウロリフト手術（2症例）を行い、良好な術後経過を得ています。この手術は、大変安全なため、全身状態が不良で全身麻酔・脊椎麻酔が困難な患者さん、一般的な前立腺手術が困難な患者さん、虚血性疾患な

どで抗血小板療法の中断が困難な患者さん、現在の薬物療法の効果に不満があったりその有害事象で治療効果が不十分な患者さんなどにも施行可能です。

また、当科では**高齢の神経疾患やADLが不良な患者さんなどで、排尿動作の障害を伴った前立腺肥大症のために尿道カテーテルの留置を余儀なくされている方々に、本手術を行うことで、尿道カテーテルを抜去することや頻回の尿路感染症の回避が可能**になる、と考えており、尿道カテーテルフリーとなる症例の増加を期待して積極的に手術に取り組んでおります(freeLIFTstudy)。是非とも、積極的に尿道カテーテルの抜去に寄与可能な UROLIFT 手術の普及にご協力お願い申し上げます。

なお、前立腺の体積が大きすぎる場合や、中葉が大きい方は手術が困難な場合もありますので本手術の適応症例の決定に関しましては、当院泌尿器科までご相談ください。

内科救急ホットライン開設のお知らせ



救急部部长 清水 一也 (内科系診療部長)

当院では、緊急な治療を要する患者さまのため、またご満足いただける医療を提供することができるよう、内科救急ホットライン (☎090-2710-5691) を開設しました。開業されている先生方や病院で勤務されている先生方の利便性を第一に考え、開業医の先生方からの内科救急診療のご依頼をできる限り対応していくため、当院の救急窓口を内科救急上級医(部長クラス)が救急携帯を日中所持しており、内科上級医に救急依頼の話が直接できる仕組みとしました。よりの確に、よりスピーディーに、効率よく緊急入院や救急受診に対応させていただきます。

内科以外の診療科、及び内科救急に繋がらない場合は、①代表電話(090-791-0111)若しくは、②地域医療連携室(078-795-6584)にお電話ください。なお、循環器内科専用ホットライン(080-2405-0557)も9時~19時まで循環器医師が従来どおり携帯していますので併せてご利用ください。

また、診療時間外のお問い合わせ(17:15~翌朝9:00)は、078-791-6893、又は078-791-5633にご連絡いただきましたら、内科・外科当直医にお繋ぎ致します。

今後も、神戸医療センターは地域の救急医療に貢献していく所存ですので、よろしく願いいたします。

救急ホットラインマグネットシート
配布しております

救急ホットライン

医療関係者専用の直通電話です

診療時間内のお問い合わせ先 (9:00~17:15)

内科救急

090-2710-5691 (直通)

内科以外の診療科
内科救急に繋がらない場合

① 078-791-0111 (代表)

② 078-795-6584 (地域連携室)

診療時間外のお問い合わせ先 (17:15~翌朝9:00)

神戸医療センター事務当直(夜間帯は、078-791-6893、又は078-791-5633)にご連絡いただきましたら、内科・外科当直医にお繋ぎ致します。

循環器内科専用ホットライン

当院循環器内科では、循環器内科専門医師が9時から19時まで専用携帯電話(080-2405-0557)を持っています。循環器疾患のご相談や救急患者ご紹介時にご利用ください。

国立病院機構神戸医療センター 078-791-0111(代表)

乳がん検診のご案内

地域医療連携室

生活習慣の欧米化により乳がんを発生する方が急増しています。乳がんは、がんの中でただ一つ「自分で発見できるがん」でもありますので、乳房のしこり、違和感があれば、神戸医療センターで乳がん検診を受けましょう。



検診内容

妊娠の可能性、授乳中、及び心臓ペースメーカー植込み後、豊胸術後の方は受けられません。

※当院での乳房超音波検査、マンモグラフィ検査は原則女性技師が撮影を行います。

○マンモグラフィ検査

X線撮影装置で乳房をはさんで圧迫して撮影します。圧迫することにより、小さながんの検出や石灰化を生じるがんの検出に有効です。ただし、マンモグラフィに写りにくいタイプのがんもありますので、乳房超音波検査（乳腺エコー）との併用をお勧めします。

当院のFPD搭載型マンモグラフィ装置は従来装置と比較して被ばく線量を低減し、高精細な画像を撮影することが可能です。また、優しく乳房全体にフィットする圧迫板や圧迫自動減圧制御機能などにより、乳房圧迫時の痛みを軽減することができます。さらに、患者様のプライバシーに配慮して、撮影用の専用ケープを着用して原則女性技師が撮影を行います。



(FPD搭載型マンモグラフィ装置)

○乳房超音波検査（乳腺エコー）

超音波を用いて乳房内部の様子を観察する検査方法です。触診で触れないような小さな腫瘍を見つけることができ、がんとの識別がむずかしい乳腺症やのう胞（水の袋）の診断にも威力を発揮します。なお、超音波ではとらえにくい疾患もありますので、マンモグラフィとの併用をお勧めします。

「乳がん検診」とあわせて「子宮頸がん検診」の検診も可能です。早期発見・早期診断・早期治療につながる、女性にとっても重要な生活習慣です。異変を感じたら、速やかに医師に相談するという正しい検診行動を身につけましょう。

乳がん検診の予約方法等

- 検査方法・・・マンモグラフィ検査と乳房超音波検査
- 対象者・・・当年度に40歳以上の偶数歳の誕生日を迎える女性
- 電話予約・・・078-791-0111(代) 内線557 担当岩間（予約センター）
※平日13時～15時の間の予約可

留意事項

- 検診は、神戸市乳がん検診を実施しており、全て予約制となっています。平日の13時～15時の間に内線557(岩間)で予約をお取りください。検診日は月～金まで行っていますのでご利用ください。
- 検診結果は、原則来院にて説明させていただきます。

外来診療担当医表

令和4年10月1日現在

		診察受付時間 8:30~11:00					備 考	
		月	火	水	木	金		
内 科	初診 (総合内科)	清水 雅俊	吉田 志栄	三輪 陽一 山室 敢	宮崎 博之	清水 一也	★患者さんからの直接予約は受け付けておりません。 ★紹介状をお持ちでない初診患者さんは、内科初診（総合内科）での診察になります。 ★緩和ケア内科について 毎週金曜日(担当:宮崎医師) 当院通院中の方に限ります(完全予約制) また、患者さんからの直接予約は受け付けておりません。	
	再 診	竹中 春香	高峰 佐智子	中山 文仁	庄野 阿侖	錦戸 利幸		
		庄野 阿侖	江崎 健	佐和 琢磨	吉田 志栄	江崎 健		
	予約診	中山 文仁	三輪 陽一	清水 雅俊	高峰 佐智子	佐和 琢磨		
	感染症内科			竹中 春香		中村 匡宏		
消化器内科		中山 文仁	吉田 志栄	中山 文仁	宮崎 博之	清水 一也		
		竹中 春香	江崎 健	清水 一也	吉田 志栄	江崎 健		
		担当医	宮崎 博之	竹中 春香	担当医	宮崎 博之		
			担当医			担当医		
循環器内科		清水 雅俊	高峰 佐智子	三輪 陽一	高峰 佐智子	佐和 琢磨		
		庄野 阿侖	三輪 陽一	清水 雅俊	庄野 阿侖	錦戸 利幸		
				佐和 琢磨	三輪 陽一			
呼吸器内科		土屋 貴昭	杉山 陽介	川口 亜記	土屋 貴昭 杉山 陽介	担当医 (再診・予約のみ)		
糖尿病内科		永礼 智基	永礼 智基		永礼 智基			
腫瘍・血液内科					船越 洋平 (予約のみ)		★腫瘍・血液内科は完全予約制です。	
脳神経内科		千原 典夫 (予約のみ)		十河 正弥 (予約のみ)			★脳神経内科について 開業医の先生や、院内の先生からの紹介患者さんに限ります。(完全予約制)	
心療内科・精神科		休診	休診	竹内 克吏 (予約のみ)	蓬萊 政 (予約のみ)	休診		
心理判定 カウンセリング					杉山 直緒子 (予約のみ)			
小児科	午前診	一診	小林 明子	小林 明子	神田 杏子	小柴 ゆかり	小林 明子	★専門外来は午後から診察 (完全予約制)
		二診	神田 杏子	小柴 ゆかり	山根 めぐみ	山岡 利佳	山根 めぐみ	
	午後診 (予約のみ)	山根・小柴 心エコー	小林 明子	山根めぐみ・神田杏子 乳児健診	小林 明子	小柴 ゆかり BCG	神田 杏子	
外科 消化器外科		一診	辻村 敏明	上野 公彦	上野 公彦	前川 陽子	辻村 敏明	
		二診	山根 菜都乃	平田 建郎	橋本 悠		高橋 徹	
乳腺外科		前川 陽子 (予約のみ)		前川 陽子	前川 陽子	前川 陽子	★月曜日の診察は完全予約制。 ★水曜日・木曜日の診察は開業医の先生や、院内の先生からの紹介患者さんや健診後の精密検査の患者さん等がメインです。	
整形外科	一診(初診)	林 伸	国分 毅 (予約・再診のみ)	国分 毅	川北 晃平	鈴木 哲平	★初診の方はできるだけ紹介状をご持参ください。 ★手術等で担当医を変更する場合もあります。 ★側弯症外来は午後4時からで完全予約制となります(担当医は当日に決定します)。	
	二診	鈴木 哲平	川北 晃平	林 伸	宮崎 邦彦	伊藤 雅明		
	三診	古屋 誠彦	中島 慶太		宮島 明博	中島 慶太		
	腰痛外来	長谷川 徹 (第1・3・5週の 午前のみ)						
	側弯症外来	担当医 16:00~17:00	担当医 16:00~17:00	担当医 16:00~17:00	担当医 16:00~17:00	担当医 16:00~17:00		
	脊椎側弯センター (2F)	宇野 耕吉	伊藤 雅明 (初診のみ)	宇野 耕吉		宇野 耕吉		
スポーツ整形 (2F)	国分 毅 15:00~16:30							
形成外科		休診	上田 美怜	休診	休診	休診	★午前中のみ。	

脳神経外科・呼吸器外科・皮膚科・
泌尿器科・産科・婦人科・眼科・
耳鼻いんこう科・放射線科・
リハビリテーション科・看護外来

については (裏面へ続く)

独立行政法人 国立病院機構 神戸医療センター
住所：〒654-0155 神戸市須磨区西落合3丁目1番1号
代表電話：078-791-0111
ホームページ URL：https://kobe.hosp.go.jp



外来診療担当医表

令和4年10月1日現在

		診察受付時間 8:30~11:00					備考
		月	火	水	木	金	
脳神経外科		高本 剛	長嶋 宏明 (9:30~)	高本 剛 (初診のみ) 認知機能検診 第2段階(予約のみ)	高本 剛	高本 剛	★水曜日は初診のみ。 ★神戸市認知機能検診 第2段階は完全予約制で、毎週水曜日実施です。
呼吸器外科		第2,4週 田中 雄悟 (予約のみ)	休診	休診	法華 大助 (予約のみ)		★患者さんからの直接予約は受け付けておりません。
皮膚科	午前診	竹内 聖二 松澤 惇	松澤 惇 千原 拓也	竹内 聖二 千原 拓也	休診	竹内 聖二 松澤 惇	★午後診は完全予約制となり、患者さんからの直接予約は受け付けておりません。
	午後診(予約のみ)	検査・処置		検査・処置		検査・処置	
泌尿器科		大岡 均至 (初診は紹介状必要・ 受付10時半まで)	予約のみ 特殊検査処置	大岡 均至 (初診は紹介状必要)	予約のみ 手術日	大岡 均至 (初診は紹介状必要・ 受付10時半まで)	★初診患者さん(1年以上来院がない方含む)は「紹介状」が必要です。 ★月、金曜日の受付時間は10時半まで。 ★火、木曜日は予約の方のみ。 ★電話による予約の変更はできません。 ★担当医が変更になることがあります。 ★出張等により休診になることがあります。
産科・婦人科	診察室1	午前	武内 享介 (予約のみ)	嘉納 萌 (初診・再診)	杉本 誠 (初診・再診)	武内 享介 (初診・再診)	★神戸市子宮癌検診については完全予約制で、月曜日午後及び金曜日に実施します。対象者は神戸市在住、20才以上の方で、令和4年4月1日~令和5年3月31日の期間に偶数年齢になる方が対象です。
		午後				浅見 里紗 (予約のみ)	
	診察室2	午前	吉田 愛 (初診・再診)		吉田 愛 (予約のみ)	杉本 誠 (予約のみ)	
	午後	浅見 里紗 (予約のみ)		白國 あかり (予約のみ)	嘉納 萌 (予約のみ)		
	産褥健診 (予約のみ)				担当医 15:30~16:30		
眼科	午前診	藤岡 久美子 岩根 友佳子	休診	藤岡 久美子 岩根 友佳子	藤岡 久美子 岩根 友佳子	担当医 担当医	★午後診は完全予約制となり、患者さんからの直接予約は受け付けておりません。 ★金曜日の初診受付時間は10時半までです。
	午後診(予約のみ)	検査・処置		検査・処置	検査・処置	休診	
耳鼻いんご科	午前診	黒田 浩之 (予約のみ)	黒田 浩之 (受付10時半まで) 第2、4週 チーム回診	休診	黒田 浩之 (受付10時半まで)	黒田 浩之 (予約のみ)	★火、木曜日の受付時間は10時半まで。 ★第2、4週の火曜日はチーム回診により、診察を一時中断するため、待ち時間が長くなる場合があります。
	午後診(予約制)	特殊検査	特殊検査			特殊検査	
放射線科	放射線治療		佐々木 理栄			佐々木 良平 (予約のみ)	★診察は完全予約制 ★治療の依頼は毎日受け付けます。
	IVR	佐々木 康二 (予約のみ)				辻田 有志	
	CT・MRI診断	本山 新	本山 新	本山 新	本山 新	本山 新	★月~金曜日、随時受付 ★患者さんからの直接の依頼は受付しておりません。
リハビリテーション科						林 伸	★入院患者さんのみ。
看護外来	ストーマ外来	皮膚・排泄ケア 認定看護師 (予約)	皮膚・排泄ケア 認定看護師 (予約)	皮膚・排泄ケア 認定看護師 (予約)		皮膚・排泄ケア 認定看護師 (予約)	★診察は完全予約制 ・担当看護師と要相談

※当院は他院からの紹介患者さん、予約受診の患者さん、救急で受診された患者さんを優先して診察しております。
そのため、初診患者さんや予約外で受診された患者さんは待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

★次の検査は予約制となっています。

- ・RI (アイトープ) 検査
 ガリウムシンチ (木曜日) 心筋シンチ (水・金) 腎シンチ・レノグラム (火曜日)
 骨シンチ (木曜日) 肺シンチ (水曜日) 副腎シンチ (木曜日)
 甲状腺シンチ (火曜日) 脳血流シンチ (病診、脳神経外科) (火曜日)
- ・CT検査 (月~金) ・MR検査 (月~金)
 ・胃・注腸透視 (月~金) ・胃十二指腸ファイバースコピー (月~金)
- ・大腸ファイバースコピー (火・水・木)
 ・腹部超音波検査 内科 (月~金) 外科 (火・金)
 ・心エコー検査 (月・火・水・金)

内科系診療科・小児科・外科・
乳腺外科・整形外科・形成外科・
形成外科

については (裏面へ)

独立行政法人 国立病院機構
神戸医療センター 地域医療連携室

〒654-0155 神戸市須磨区西落合3-1-1
 TEL : 078-795-6584 (直通) FAX : 078-795-6591
<https://kobe.hosp.go.jp>

開室時間 月~金曜日 午前8時30分~午後7時00分 (祝日・年末年始を除く)

- 神戸市営地下鉄名谷駅から徒歩15分
- 神戸市営バス「神戸医療センター前」すぐ
- 山陽バス「神戸医療センター下」徒歩3分